

歴史から学び、 未来につなげる 防災講演会

「奈良県水害防災の日(8/1~8/3)」関連イベント

これまで奈良県は比較的災害の少ない地域だといわれてきましたが、古くは江戸時代の地震から、まだ記憶に新しい紀伊半島大水害まで様々な災害が発生しました。

過去の災害を風化させることなく私たちの記憶にとどめ、歴史から得られる教訓を次世代に語り継ぎましょう。

2016年 8月 1日 (月)

14:00~15:30 (13:30開場)



写真は、冊子『歴史から学ぶ 奈良の災害史』より

- 講師 ふくわ 福和 のぶお 伸夫 氏
名古屋大学 減災連携研究センター長・教授
- 会場 なら100年会館 中ホール
(近鉄奈良駅からバスで約5分、JR奈良駅西口から徒歩約5分)
- 定員 434名 (申込み先着順)
- 主催 奈良県、消防防災科学センター

参加
無料

手話通訳あり

お申し込み方法

参加ご希望の方は、住所、氏名、年齢、電話番号、講演会名を明記のうえ、7月19日(火)までに、はがき、FAXまたはe-mailで下記へお申し込みください。

お申込み・お問い合わせ先

奈良県 防災統括室

〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL.0742-27-7006 FAX.0742-23-9244
e-mail bosai-event@office.pref.nara.lg.jp

- ・お申込みされた方には、整理券等は発行しません。会場へ直接お越しください。
- ・応募者多数で会場定員を超えた場合には、先着順とさせていただきますのでご了承ください。選外となった方のみ、ご連絡をいたします。
- ・お申込みの際にご記入いただいた情報については、本講演会の連絡のみに使用します。
- ・気象状況等により、やむを得ず中止することがあります。

会場案内

なら100年会館

[所在地] 奈良県奈良市三条宮前町7番1号

[電話] 0742-34-0100

[交通案内]

- ◆近鉄奈良駅よりバスで約5分
- ◆JR奈良駅西口より徒歩約5分
- ◆会館周辺には、奈良市営JR奈良駅(西口)地下駐車場(有料)がありますが、数に限りがあるため公共交通機関をご利用ください。



「奈良県防災の日・防災週間」

皆さんが安全に安心して暮らせる、災害に強い地域社会を実現するため、「奈良県地域防災活動推進条例」を平成26年4月1日に施行しました。地域の皆さんによる防災活動を推進し、地域の防災力の向上を図ります。

防災に関する理解を深め、地域の防災活動の一層の推進を図るため、災害の種類ごとに、3つの「奈良県防災の日・防災週間」を制定しました。

7/9 奈良県地震防災の日

1854年の7月9日、伊賀上野地震が発生しました。
7/9(土)~7/17(日)奈良県地震防災週間

8/1~3 奈良県水害防災の日

1982年の8月1日~3日、大和川大水害が発生しました。
7/30(土)~8/7(日)奈良県水害防災週間

9/3~4 奈良県土砂災害防災の日

2011年の9月3日~4日、紀伊半島大水害が発生しました。
9/3(土)~9/11(日)奈良県土砂災害防災週間